

みんなの声

1 opinion/idea/proposal/recommendation

岩手県全土でどんどん道路を作るのはもう止めるべきだ。公共事業は好景気の時にやればいいと思う。

2004/01/06/不明/電子メール

道路は、日常生活や産業経済活動を支えるということのほか、安全で快適な県民生活の実現を図るうえで欠くことのできない最も基本となる社会資本です。特に、広大な面積を有する本県においては、自立した地域社会を実現するため、広域的で多様な交流と連携を促進する高規格幹線道路から市町村道に至る総合的な交通ネットワークの構築が重要な課題となっています。

本県の実情を見ると、まだ高速道路や海沿いの縦断軸が整備途上であり、一般国道や県道でも交通不能区間、あるいは冬場の時期の通行止め区間などが数多くあり、これらが県民生活や産業経済活動の大きな妨げになっていることを勘案すると、本県の道路整備は、いまだ十分な状況でなく、整備を継続する必要がありますと考えています。

一方、近年はこれまでの経済成長期とは異なり、経済・財政環境は非常に厳しい状況にありますので、本県のこのような背景を踏まえ、道路整備にあたっては、地域の皆様方の御意見、御要望を十分に伺いながら、公共事業評価などによって事業の重点化を図るとともに、コストの大幅な縮減を図りつつ、地域の実情に応じた道路整備に取り組むなど、効率的な整備に努めていきたいと考えています。

2 opinion/idea/proposal/recommendation

川べりに土砂が堆積した状態の河川がたくさんあるが、その状態で放置しておくとう洪水の際に堤防が決壊しやすく、多くの修復費用がかかる。土砂が積もった状態のときに予防的に土砂を取り除く工事をする必要がある。

2004/01/19/盛岡市/ファクシミリ

河川の堆積土砂については、御提言のとおり洪水による護岸の決壊などを未然に防止するためにも、堆積の状況に応じて除去することが必要であると考えています。

なお、砂利採取業者から河川区域内の砂利採取の申請があった場合、河床が低下し、護岸が決壊するなどのおそれがある箇所は、認められていません。

今後とも、限られた予算ではありますが、定期的に河川の巡視を行い、緊急を要する箇所から堆積土砂を除去するなど、適正な維持管理に努めていきます。

県では、フリーダイヤル、ファクシミリ、手紙、はがき、電話、インターネットなどを通じて、皆さんの意見・提言をお聴きしています。このコーナーでは、平成16年1月から3月までに寄せられた県政提言等の内容について、主なものを紹介いたします。

3 opinion/idea/proposal/recommendation

国土交通省では既に実施しているようだが、公共事業の完成検査に評価システムを導入してはどうか。検査の結果、実績のよくない業者は入札参加者名簿からはずし、立派な仕事をしたところを入札参加者にするなど、業績を評価してほしい。

2004/03/30/大東町/フリーダイヤル

本県では、従前から、「請負者施工成績評定要領」に基づき、工事の完成検査が終了した時点で施工成績の評定を行っています。

工事施工成績の実績については、県営建設工事請負入札参加資格の審査において主観の主要項目の一つとして評価しており、さらに、工事施工成績評定点が65点未満(100点満点)の業者については、文書警告により是正改善を求めるとともに、入札参加者の指名において警告後1月間入札参加ができない取扱いとしています。

4 opinion/idea/proposal/recommendation

盛岡市内において、たくさんの方が歩いている中で自転車に乗っている人を見かけたが危険である。

自転車用の道路があればいいと思う。

2004/03/12/紫波町/文書

道路は、車やバイクが通る部分、自転車が通る部分、人が通る部分に分かれていれば安全で理想的です。

しかし、まちの中にある道路は、両側に家などがいっぱい建ち並んでいるところがあります。

このような道路の幅を広げて自転車の通る部分をつくるには、たくさんの時間とお金がかかることから、すぐには自転車用の道路をつくることは、むずかしい場合が多いです。

これからは、今ある道路を、自動車から歩行者や自転車にゆずる工夫などをし、お互いが安全に通ることができるような仕組みなども、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。